

令和 8 年度 学校長挨拶

年度の始まりにあたり、学校教育目標について、あらためてお伝えしていきます。

本校では、「わくわく どきどき みんなの笑顔」を子どもたちとの合言葉に、「自分らしさを生かし、学び合う仲間や地域と共に成長する子ども」の育成を目指しています。変化の大きいこれからの時代を生きていく子どもたちにとって、知識や技能だけでなく、人との関わりの中で学び、考え、行動する力がますます重要になります。本校では、次のような子ども像を大切にし、日々の教育活動に取り組んでまいります。

まず、自分で課題や問題に気づき、主体的に考え、行動する力を育てます。学習や学校生活の中で「どうしたらよいか」「自分には何ができるか」を考え、思いや願いを形にしていく経験を積み重ねながら、自信と意欲をもって前に進める子どもを目指します。また、毎日の学校生活の中で、自らの思いを伝え合いながら、あたたかい人間関係を築いていくことを大切にします。友だちや先生との関わりを通して、思いやりの心や、互いを認め合う気持ちを育てていきます。

規則正しい生活を心がけ、自分の生命や健康、そして周りの人の大切さを知ること、学校が大事にしていることの一つです。心と体の両面から、健やかに成長していけるように支えていきます。さらに、地域での学びや人とのふれあいを通して、自分たちの住むまちに親しみを持ち、「このまちの一員なんだ」と感じられる子どもを育てていきたいと考えています。さまざまな人との関わりの中で、広い視野を持ち、物事を多面的に考えられる力も身に付けてほしいと願っています。

学校は子どもたちが安心して学び、時に失敗し、また挑戦できる場でありたいものです。そのためには、学校だけでなく、家庭や地域の皆様など、子どもたちを取り巻く多くの大人があたたかく寛容に子どもたちを見守りながら育てていくことが欠かせません。未来に向かって伸びていく子どもの力を信じ、かけがえのない小学校生活の日々を共に創り上げていきましょう。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

犬塚 真